## (19) 世界知的所有権機関 国際事務局





(43) 国際公開日 2005年5月26日(26.05.2005)

**PCT** 

(10) 国際公開番号 WO 2005/048657 A1

(51) 国際特許分類7: H05B 3/84, B60S 1/02, C03C 27/12

(21) 国際出願番号:

PCT/JP2004/016861

(22) 国際出願日:

2004年11月12日(12.11.2004)

(25) 国際出願の言語:

日本語

(26) 国際公開の言語:

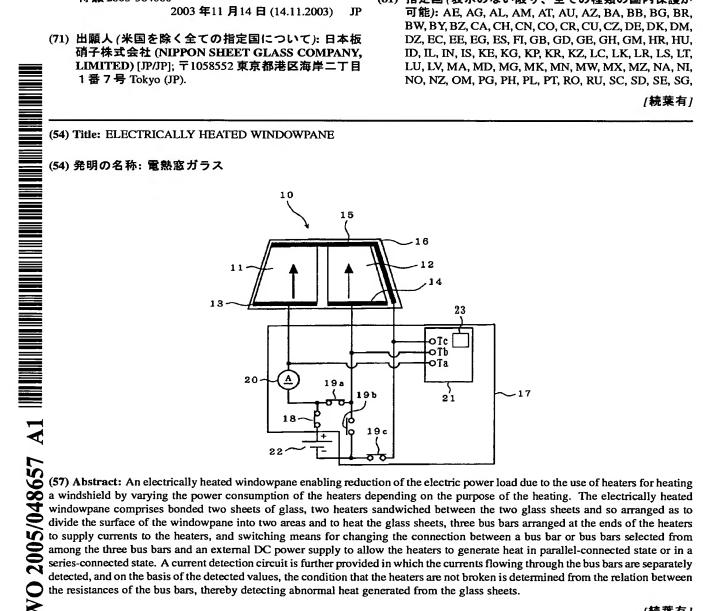
日本語

(30) 優先権データ: 特願 2003-384660

2003年11月14日(14.11.2003)

(72) 発明者; および

- (75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 室町 隆 (MURO-MACHI, Takashi) [JP/JP]; 〒1058552 東京都港区海岸 二丁目 1 番 7 号 日本板硝子株式会社内 Tokyo (JP). 村 上治憲 (MURAKAMI, Harunori) [JP/JP]; 〒1058552 東京都港区海岸二丁目 1番7号 日本板硝子株式会 社内 Tokyo (JP).
- (74) 代理人: 杉村 興作 (SUGIMURA, Kosaku); 〒1000013 東京都千代田区霞が関3丁目2番4号 霞山ビルディ ング 7 F Tokyo (JP).
- (81) 指定国(表示のない限り、全ての種類の国内保護が 可能): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM,



the resistances of the bus bars, thereby detecting abnormal heat generated from the glass sheets.



## 

SK, SL, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.

IS, IT, LU, MC, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI

(84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE,

(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

## 添付公開書類: 一 国際調査報告書

2文字コード及び他の略語については、定期発行される 各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語 のガイダンスノート」を参照。

(57) 要約: ウインドシールドを加熱するヒータの消費電力を、加熱目的に合わせて変更可能にすることで、ヒータ使用による電力負荷をより少なくすることができる電熱窓ガラスを提供する。本発明の電熱窓ガラスは、貼り合わされた2枚のガラス板と、2枚のガラス板の間に挟み込まれてガラス板面を二分割するように配置された、ガラス板を加熱する2個のヒータと、各ヒータの端部に設けられて各ヒータに通電する3個のバスバーと、各ヒータをそれぞれ並列接続状態または直接接続状態で発熱させるために、3個のバスバーの中の選択されたバスバーと外部直流電源の接続切り換えを行う切替手段とを有する。各バスバーに流れる電流を個別に検出し、検出値に基づいて、各バスバー間相互の抵抗値の関係から断線していない条件を得て、ガラス板の異常発熱を検出する電流検出回路を有する。